

2021年度 日本工学院専門学校											
声優・演劇科											
インターンシップA											
対象	2年次	開講期	前・後期	区分	選択	種別	実習	時間数	240	単位	8
担当教員	吉村智樹	宮下明日香 城田浩司	佐々木彩	実務 経験	有	職種	制作、マネジメント				
授業概要											
映画、テレビ、舞台、イベント、ラジオ等あらゆる声優や俳優が活動し得る媒体で出演する。 著名な演出家や監督作品やオーディションの競争率が高く難関を突破するなど興業的にニーズが高いステージなど 出演する演目についてはその都度検討することを原則とする。											
到達目標											
得手不得手を認識し実際に現場に出ることで自分の適性を確認できるようになる。											
授業方法											
学外からの出演オファーによる規定に則って行われる。											
成績評価方法											
実習先の評価 面接 レポート	60％ 20％ 20％	作品評価やオーガナイザー評価を反映させる 自身の適性についてどの程度確認できたかどうか 出演に関わるレポート									
履修上の注意											
通年で出演のあるものを『インターンシップA』とする。 通年で隔週6時間程度の打ち合わせ及び収録。また、コーナー素材のロケ、市場調査インタビュー、レポーターなどで年間とおして出演。他には 横浜スタジアム、公式キャラクターの声優担当。レギュラー番組ナレーション担当など。 授業時数の4分3以上出席しない者は評価対象とならない。											
教科書教材											
なし											
回数	授業計画										
第1回	AUD オーディションを通過できる										
第2回	1回目 放送分 打ち合わせ 台本（メンバー紹介）の内容を理解できる										
第3回	1回目 放送分 収録 理解した内容（メンバー紹介）をトークできる										
第4回	2回目 放送分 打ち合わせ 台本（チャレンジ1）の内容を理解できる										
第5回	2回目 放送分 収録 理解した内容（チャレンジ1）をトークできる										
第6回	3回目 放送分 打ち合わせ 台本（チャレンジ2）の内容を理解できる										

2021年度 日本工学院専門学校	
声優・演劇科	
インターンシップA	
第7回	3回目 放送分 収録 理解した内容（チャレンジ2）をトークできる
第8回	4回目 放送分 打ち合わせ 台本（チャレンジ3）の内容を理解できる
第9回	4回目 放送分 収録 理解した内容（チャレンジ3）をトークできる
第10回	5回目 放送分 打ち合わせ 台本（チャレンジ4）の内容を理解できる
第11回	5回目 放送分 収録 理解した内容（チャレンジ4）をトークできる
第12回	6回目 放送分 打ち合わせ 台本（チャレンジ5）の内容を理解できる
第13回	6回目 放送分 収録 理解した内容（チャレンジ5）をトークできる